

■80%で前進しよう■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 101 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

101 目次

1. トピックス：80%で前進しよう
2. お知らせ：3件
3. まつむら塾
4. 今後の予定：今週・来週以降
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：80%で前進しよう

4月になったらスタートダッシュするはずだったのに、急遽秩父の親戚の葬儀に行くことになり、年老いた母とその兄弟を車に積んで秩父に向かった。でも、80過ぎの兄弟たちがしてくれた子供時代の話が面白すぎて、本当に楽しい1日となった。特に、自由業の大先輩であるI叔父さんが「君の仕事には〆切がないから儲からないんだ」と言われ、愕然となった。彼の仕事は動植物の細密画で、常に〆切に追われる日々だ。残りの20%にとんでもない手間がかかることを知っているプロは、80%の出来を容認することで〆切をクリアするという。もちろん時間があれば手を抜かないが、前進し仕事を終わらせることが優先する・・・という。自分で自分に仕事を課している僕にとって、「自分を甘やかす自分」がいることを気付かせてくれる言葉だった。そこで今日は、今月の〆切を明確にしたい。

僕は笑恵館クラブのNPO認証手続きの開始と同時に、もう一つの団体＝日本土地資源協会の活動を再始動する。この団体ができたのは今から5年前、笑恵館オーナーのTさんとの出会いがきっかけだった。笑恵館を起業し、それを次世代の他人に託したいというTさんの願いを聞くうちに、その願いが世界を変えるという確信が僕の中に芽生えてしまった。その1年後には任意団体としての笑恵館クラブが生まれ、2年後には笑恵館が開業し、それから3年を経た今日、笑恵館は「世界を変える新しい事例」として見事に成立した。しかしぼくはまだ、そのことを言葉で社会に説明することができず、実際に笑恵館を訪れ、体感していただかないと「世界を変える」の意味を理解してはもらえない。恐らくそれに気づいた一人ずつが、そこから一歩ずつ世界を変えていければ、笑恵館は十分にその役目を果たしたことになると思う。だがそれは、僕がやろうとしていることとは違うことだ。

僕がやろうとしていることは、それをもっとわかりやすく世界に提示し、もっと多様な事例を提示していくこと

だ。Tさんのような方の「願いを叶えること」ではなく、より多くの人にTさんのような「願いを持たせること」ではないかと思う。その願いを伝えるため、僕は「土地資源」という言葉を生み出した。僕にとっての「土地資源」は、「笑恵館」を説明するための概念ではなく、むしろ「笑恵館」の方が「土地資源」を説明する好事例という位置づけだ。したがって僕がこれからやるべきことは、現状世界を見渡して、笑恵館のような「土地資源の活用事例」を探すこと。そして、それらの事例をつなぐキーワードの中から「土地資源」を指し示す条件となるような言葉を探し出し、その条件を満たすアイデアや土地、そして更なる事例を募ることだ。

早速検索リサーチで、「キーワード探し」を開始した。「土地活用」で検索すると、アパート建設や等価交換などの不動産投資など不動産事業者の営業記事や、助成金を使った再開発事例ばかり。土地資源とは、現状の土地建物を活用する概念なので、「建設」や「投資」はNGだ。それらを排除するために、次は「空き家活用」で検索してみると、「リノベーション」や「DIY」などの技術論や、「カフェ」や「シェアハウス」などの事業形態、そして「古民家」や「限界集落」など歴史や社会の切り口で記事が続く。こんな調子で3時間ほど検索を繰り返して判ったことは、僕の最大関心事である「土地所有者＝地主」が主体となる取り組みを探し出すのは困難だということだった。しかし、僕が探しているのは「まだ他の人が探そうとしていないもの」なのだから、探し物が見つからないのはとても良いことだ。

そこで僕は、再度上記のキーワードで検索をかけ、実現事例を集め始めた。実際に集めてみると重複記事が少なく無く、事例の実数はそれほど多くないことがわかってきた。さらに、それらの事業主体者を調べていくと、次第に仕掛け人たちの顔が見えてくる。そして、彼らが事業を成立させるために、様々な切り口で所有者との関係づくりに取り組んでいることや、その一部はすでに面識のある人たちだということもわかってきた。また同時に、笑恵館を始め、僕の周囲で土地資源の活用に取り組んでいる人たちがなかなか見つからないこともわかってきた。そう、僕が今やろうとしていることは「自分の事業が含まれるような”事例集団”を作ること」ではないか・・・次第に頭の中が晴れてくるのを感じる。

僕のやろうとしていることは「土地資源活用」による日本社会の変革だ。そのためにやるべきことは、「土地資源活用」をわかりやすく定義し事例を集め、「新たな資源」と「新たな活用」を生み出すために資源所有者と活用事業者を募って更なる事例を生み出し、そして、その結果もたらされる社会変革の具体イメージを提示することだ。以前宣言したとおり、このプランで今年度のソーシャルイノベータフォーラムに挑むには、以上を今月中に整理して説明できるようにし、9月中に実施できるようにする必要がある。だからまず、今週中に概要をまとめ4/11の経営会議でメンバーに提示できるようにしたいと思う。実現とはあらかじめ目的を明示してから実施すること。今日はまさに、僕の新たな目的を皆さんに明示することで自分のスタートとしたいと思う。そして細かく期限を切り、80%以上の出来栄であればそれでよしとしながら進めていこう。残りの20%を詰めるより、前進することを優先したい。

<http://nanoni.co.jp/20170401/>

.....

2. 今週のお知らせ：3件

a. SHO-KEI-KAN 展Ⅳ会期延長

新しく設立した「NPO 法人笑恵館クラブ」に関する展示イベントの会期を1週間延長することにいたしました。

笑恵館に興味のある方、この機会に是非ともお越しください。

日時：3/27～4/8(土) 11時～17時

場所：笑恵館 東京都世田谷区砧 6-27-19

詳細はこちら <http://shokeikan.com/>

b. 60歳の誕生日

4月5日、僕は60歳・還暦を迎えます。還暦(かんれき)とは干支(十干十二支)が一巡し誕生年の干支に還ること。今年の干支(かんし)は僕の生まれた1957年と同じ丁酉(ひのととり)というわけです。実は皆さんからからかわれるのが面倒なので、FBの誕生日表示を消し、ここでこっそりご挨拶することにしました。引き続き体力の衰えに抗って猛進を続けたいと思います。よろしく！

c. ニッチ大学

ニッチ大学とは、日大生が中心となって開講する「まちの大学」

誰もが先生になれるプロジェクトがスタートします。

日時：4/8(土) 10時～15時

場所：さくまさんち 東京都世田谷区砧 5-23-7

詳細はこちら <https://niche-university.jimdo.com/>

.....

3. まつむら塾

■開催予定 講義+演習

- ・日程 4/27(第2,4木金曜日) 19-21時 笑恵館
- ・その他会場募集

まつむら塾を開催させてくださる会場を募集しています。会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

- ・新着記事 A1.理屈編 4_2.why: イメージと現実(3/29公開)
http://nanoni.co.jp/juku/a14_2/

■オンラインまつむら塾: まつむら塾の演習をオンラインで体験できます。

- ・事業目的の作り方(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/m-juku01>

現在: RAM 会員 3名、ROM 会員 0名 (定員 30名)

- ・倒産覚悟の経営のススメ(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

現在: 会員 8名 (定員 30名)

.....

4. 今後の予定: 今週・来週以降

- 凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。
◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。
●同行可能：僕の訪問先にお連れします。
★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

- (月) 4/03 ○午後から笑恵館で面談可
SHO-KEI-KAN 展IV 4/8 まで延長
(火) 4/04 ○午後から笑恵館で面談可
(水) 4/05 ○休業日
(木) 4/06 ○終日笑恵館で面談可
(金) 4/07 ○午後から笑恵館で面談可
(土) 4/08 ○午後から笑恵館で面談可
10-15 時 ★ニッチ大学① (さくまさんち)
<https://niche-university.jimdo.com/>
SHO-KEI-KAN 展IV 最終日
(日) 4/09 ○休業日

■その後のイベント

- 4/11 15-17 時 ★日本土地資源協会 経営会議
4/11 17-19 時 ★笑恵館クラブ理事会
4/12-15 韓国激安ツアー
4/18 16-18 時 ★笑恵館を学ぼう
4/18 18-20 時 ★笑恵館・持ち寄り食事会
4/21 19-21 時 ★第 17 回 解決しゃべり会(笑恵館)
4/23 10-15 時 ★名栗の森オーナーシップクラブ
4/25 17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議
4/27 18-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館)
4/28 19-21 時 ★カプラー起業交流会(三茶)
5/11 18-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館)
5/13 10-15 時 ★ニッチ大学② (さくまさんち)

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。 <http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>